

学びの基礎 (目安：小学校)

応用・活用 (目安：中学校)

発展 (目安：高等学校)

気づく
・
調べる



インターネット等での調査、情報収集引用、要約



発音、朗読、書写、運動、演奏の記録写真、動画などを撮影、保存
写真、動画など撮影したもの・されているものを収集、記録、保存



専門家や他校、地域の人々と交流、情報収集



NHK for School等のコンテンツを見て、興味・関心を高めることができる場面で活用



写真や動画を撮影し、自分の動きや表情、しぐさ、声量等、客観的に見て確認するメリットが多い場面で活用



生徒の実態を確認する導入や振り返りの場面などで、アンケートフォームを活用



1人1台端末を活用し、個に応じた課題に取り組み、それぞれのペースに合った調査活動に使用

考える
・
まとめる



写真、動画への書き込み



協働学習アプリで情報共有
同時書き込みで作業を共有



互いの意見・考えを静止画・動画を使って説明し、自分の考えを整理



自分やグループで集めた、写真や動画・コンテンツなど、様々な情報の整理・分析に、文書作成ソフトや表計算ソフトなどを活用



個々に準備した資料の共有を行いながら、様々な視点から考えをまとめ、協働作業・編集などに活用



デジタルホワイトボード機能や、付箋貼り付け機能などを使い、個人やグループで論点を整理、課題を共有する活動に利用

伝える
・
深める



タブレット端末画面を示しながら発表



自分の考えを、電子黒板やタブレット端末などを使って、学級全体に分かりやすく発表



Web会議を通じて発表



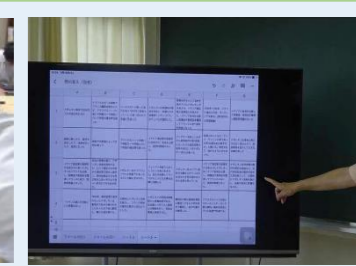
自分やグループの考えなどを、プレゼンテーションソフトや学習支援ソフトを使ってまとめて、発表・共有



学習支援ソフトのコメント機能などを活用し、自分の意見・考えに対してコメントをもらい、さらに内容を深める場面などで活用



個人やグループでのプロジェクト進行具合・個人での記録・振り返りなどを共有するために、クラウドを活用



個人やグループでまとめた資料などを並べ替え・比較・追加しながら発表することで、次につながる課題を見つける場面などで活用

タイピング

(目安：低学年)
1・2年生～
音声入力、かな入力等

(目安：中学年)
3年生～
ローマ字入力等

(目安：高学年)
1分間に
日本語20文字

1分間に
日本語45文字あるいは英字76文字

1分間に
日本語60文字あるいは英字102文字

情報モラル

コンピュータなどを利用するときの基本的なルールを知り、それを踏まえて行動しようとする

情報の発信・やり取りする場合のルールやマナー、健康への影響などについて知り、それを踏まえて行動しようとする

通信ネットワーク上のルールやマナー、生活の中で必要な情報セキュリティなどについて知り、それを踏まえて行動しようとする

社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていること、情報セキュリティの確保のための対策・対応の必要性について知り、それを踏まえて行動しようとする

情報に関する法規や制度の意義、情報セキュリティを確保する意義を踏まえ、適切に行動しようとする

クラウド活用

アカウントやパスワードがあることを知る

アカウントやパスワードを大切にすることができる
インターネット上の情報検索ができる

先生からの課題を受け取り、提出できる
インターネット上でAND、ORを用いた検索ができる

クラウドを用いた協働作業ができる

学校や家庭など様々な場所からアクセスし、クラウドを用いた協働作業ができる

プログラミング

コンピュータを用いずに行う指導/コンピュータを活用しながら行う学習

算数科
5年生：多角形の作図
理科
6年生：電気の利用

技術・家庭科(技術分野)
2年生：ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによって解決する活動
3年生：計測・制御のプログラミングによって解決する活動

情報I
(3) コンピュータとプログラミング
コンピュータで情報が処理される仕組みに着目し、プログラミングやシミュレーションによって問題を発見・解決する活動